

富士山よりウル山へ～ブルサ日本文化週間開催報告
(2016年3月18日～20日)
(於：メリノス・アタテュルク・コングレ文化センター)

3月18日から3日間、ブルサにおいて「富士山よりウル山へ～ブルサ日本文化週間」として、箏演奏、日本映画祭、折り紙コンテストなどの日本文化紹介イベントが開催されました。

3月18日18時半より開催されたオープニングカクテルには、400人以上の来賓、市民の皆様方が来場され、君府芙蓉の会が奏でる箏の美しい響きに耳を傾けていました。



君府芙蓉の会による箏演奏



オープニングカクテルの様子



映画祭会場の様子

カクテルに引き続き、江原日本国総領事、ハサン・チャヴシュオール・ブルサ選出国會議員、アブドゥル・カルルク・ブルサ副市長、ハサン・チェプニ・ブルサ市議會議長、ハカン・カプラン・ブルサ・ウル山日本友好協会会長らによる挨拶が行われました。江原総領事は、大谷光端師に始まる、古くから友好関係を育んできたブルサと日本の関係や、近年では東海市とニルフェル区の姉妹都市提携、防災教育施設での技術提携など、多岐にわたる分野におけるブルサとの友好関係を踏まえ、更なる交流の深化を目指したいと述べました。

その後、昨年公開された初の日土合同映画「海難1890」の上映が行われ、歴史を超えた両国の深い絆が描かれた場面の数々に多くの方が感動され、涙する方もいらっしゃいました。

また、3月18日14時よりドアーコレジにて「折り紙コンテスト授賞式」が開催されました。ここでは、事前にブルサ全市の学校より応募された多数の折り紙作品の中から選ばれた、伝統的なデザインや、独創的でユニークな形の優秀作品15作品が表彰されました。選ばれた作品以外にも、子供たちの心のこもった、甲乙つけがたい力作ぞろいでした。



折り紙コンテストに応募された力作の数々



折り紙コンテスト優勝者と江原総領事



折り紙コンテスト受賞者集合写真

その後、3月19日、20日には、「風立ちぬ」、「思い出のマーニー」など人気アニメ作品をはじめ、計5本の日本映画が上映され、好評を博しました。

ご来場いただいた皆様、どうもありがとうございました。